

# 岐阜も自民vs野党連合



3野党  
新団体  
参院選、  
安保法廃止訴え

夏の参院選に向け、岐阜選挙区(改選数1)で野党共闘が12日実現した。民進、共産、社民の野党3党の真組織と市民団体は、民進公認で立候補予定の党県連代表小見山幸治氏(53)を支持する新団体を結成。岐阜でも自民対非自民の構図となり、改選期を迎える自民現職の渡辺猛之氏(48)と小見山氏の事実上の一騎討ちになじそだ。

岐阜市で開かれた調印式で、新団体「ピースハート

夏の参院選に向け、岐阜選挙区(改選数1)で野党共闘が12日実現した。民進、共産、社民の野党3党の真組織と市民団体は、民進公認で立候補予定の党県連代表小見山幸治氏(53)を支持する新団体を結成。岐阜でも自民対非自民の構図となり、改選期を迎える自民現職の渡辺猛之氏(48)と小見山氏の事実上の一騎討ちになじそだ。

岐阜市で開かれた調印式で、新団体「ピースハート

「新団体の目的は安倍政権の打倒。一丸となり岐阜で勝利したい」と強調。小見山氏は「それぞれの思いや政策を超えて一つになった。重い決断と行動を身にしみて感じている」と話した。

岐阜での野党候補の一本化を巡っては共産党県委員会が今年2月、中央委員会の意向を受け独自候補取り下げの方針を決定。野党内で一本化に向けた話し合いが加速していた。これまで参院選の32の改選1人区のうち20選挙区以上で統一候補の擁立が決まっている。

# 岐阜選挙区で野党3党共闘成立

# 新たな市民団体結成

夏の参院選岐阜選挙区で、自民・公明両党との対立軸を描こうと、民進、共産、社民の野党3党による共闘が決まった。ただ、民進と共産の真組織間では選挙協力をめぐる協議が不調に終わっている。野党共闘をどう機能させられるのかは不透明な情勢だ。

2016  
参院選



ピースハートぎふを構成する政党や市民団体のメンバーたち＝岐阜市橋本町1丁目

野党3党の真組織と市民団体「戦争させない・9条壊すな!岐阜総がかり行動実行委員会」は12日、新たな市民団体「ピースハートぎふ」を岐阜市内で結成。民進現職の小見山幸治氏(53)と新団体間で①安全保障関連法廃止②集団的自衛権行使容認の閣議決定撤回③個人回立憲主義の回復④個人の尊厳を擁護する――の3つの政策で合意した。

選挙区での立候補を取りやめ、比例区に回ることになった共産新顔の高木光弘氏(56)も12日に会見を開き、「野党共闘は国民の切なる願い。一本化は大歓迎だ」と話した。

2016.5.13 中日新聞

# 統一候補は小見山氏

## 参院選 野党3党 共闘合意

民進、共産、社民の三党の真組織は12日、夏の参院選岐阜選挙区(改選数1)の候補者を民進公認の現職小見山幸治氏(53)に一本化する事で合意した。共産が擁立していた高木光弘氏(56)は比例候補に回り、野党共闘の構図が固まった。

三党は同日、市民団体「戦争させない・9条壊すな!岐阜総がかり行動実行委員会」(河合良房代表)とともに、新たな市民団体「ピースハートぎふ」を結成。小見山氏はこの団体との間で、安全保障関連法の廃止▽集団的自衛権行使容認の閣議決定撤回▽個人の尊厳を守る政治の実現――の三点で政策合意する確認書を交わした。

岐阜市内であった調印式には、小見山氏と三党の代表者、ピースハートぎふの代表に就いた河合氏らが出席。小見山氏は「安倍政権の暴走を止めたいとの思いが一つになり、大きな固まりができた」と強調した。

一方、現職の渡辺猛之氏(48)が立候補を予定している自民の福田孝典連幹事長は「主義主張が異なる政党が選挙のためだけに組むのは野合。批判を招くだろう」とけん制した。岐阜選挙区には諸派新人の加納有輝彦氏(51)も出馬を表明している。(近藤統義、小野沢健太)

2016.5.13 朝日新聞



